

報道関係者各位

日 付	令和 6 年 5 月 31 日
担当所属	山梨県立盲学校
担当者名	教頭 中込 昭彦
連絡先	055-226-3361

令和 6 年度 検校祭（けんぎょうさい）

盲学校理療関係学科の生徒が、地域の方々へ施術奉仕を行います

検校祭とは、あん摩術に優れ、鍼術においては今日の日本の鍼灸師に広く用いられている管鍼法を考案し、我が国の理療（鍼・灸・あんまマッサージ指圧）施術の礎を築いた杉山和一検校の遺徳を偲ぶ記念行事です。

現在、盲学校がはり師・きゅう師・あん摩マッサージ指圧師を養成する課程を有するのは、江戸時代に杉山和一検校が視覚障害者への職業教育としての体系を整えたことに端を発すると言っても過言ではありません。

当日は、日頃お世話になっている池田地区の皆さまに盲学校のことをより深く理解していただくために、生徒が主体となり古から現代まで続く鍼・灸・あん摩について説明を行い、その後、生徒と職員が治療奉仕を行います。

※検校について

- ・主に江戸時代に幕府により整備された芸能や鍼灸などの盲人の職業集団である当道座（とうどうざ）の最高官位。

※杉山和一の人物説明

- ・5代将軍徳川綱吉の御殿医。「杉山流鍼治導引稽古所（すぎやまりゅうしんじどういんけいこしょ）」を創設し、全国から多くの視覚障害者を集め、鍼・按摩の組織的な職業教育を行い、多くの優秀な人材を送り出す。現在の一般的な鍼治療の方法である管鍼法（かんしんほう）を体系化して広めた。

1 日時

令和 6 年 6 月 7 日（金）10時から11時30分まで（受付 9時45分から）
13時30分から15時まで（受付 13時15分から）

2 場所

山梨県立盲学校（甲府市下飯田 2-10-2）

3 施術内容

あん摩・マッサージ・指圧